

## 平成 18 年度 予算集計

### \* 一般会計

平成 18 年度一般会計の予算は、145 億円で、前年度と比較して 4.4%の増となりました。額でおよそ 6 億円ですが、制度改正に伴う児童手当費の増、都市漁村総合交流施設整備事業費の増、完了期間宣言をした豊田下駒木線改良事業費の増などによるものです。

### \* 特別会計及び企業会計

公園墓地事業及び磯原駅西土地区画整理事業（市単独施行分）に係る市債の償還が終了したことに伴い、平成 18 年度の特別会計は、それまでの 8 つから 6 つになりますが、予算総額は 129 億 9836 万円となりました。数が減る割に額が増となっているのは、介護保険事業等の給付費が大幅に増加していることなどが要因といえます。また、上水道、工業用水道及び市立総合病院の企業会計予算の合計額は 57 億 5548 万円となっています。

駅西土地区画及び公園墓地に係る特別会計が廃止となるため会計数は 2 つ減るが、老人保健や介護保険事業における給付費の伸びで事業費（予算）がかさみ、前年度より 1 億 5,000 万円増となっている。

企業会計は、上水道、工業用水道のいずれも資本的支出の建設改良費の縮減に伴い 7 ~ 10%減となっており、また、病院会計は、医師の減少による医業収入及び診療関係支出の減等により 11.2%減の 37 億 4,000 万円を計上している